

令和5年度（2023年度）第4回南大沢中学校区地域づくり推進会議 議事概要

日時	令和5年（2023年）12月16日（土） 9：30～12：00
場所	南大沢中学校 3階 家庭科室
出席者	参加者： 飯田、磯田、柿島、加笠、木村、佐藤、高津、竹田、田中（茂）、廣瀬、廣田、福澤、宮武、吉村 由木地域事務所長： 滝口 由木子ども・若者育成支援センター児童館長： 鶴田 高齢者あんしん相談センター南大沢： 青山 はちまるサポート由木： 江成 経営計画課地域づくり担当： 三井、橋本、山北、田中 エックス都市研究所： 田中、小市、松本、伊藤
配布資料	第4回南大沢中学校区地域づくり推進会議資料 資料1 地域づくり推進計画（案）【修正版】 資料2 地域フォーラムを考えよう 第3回南大沢中学校区地域づくり推進会議 議事概要（案）

1 開会

経営計画課地域づくり担当より本日の流れ、資料の確認を行った。また、第4回推進会議終了後、「地域づくり推進基本方針」改定に向けたアンケート回答の協力について依頼した。

2 プロジェクトPRシートのとりまとめ

推進会議資料とプロジェクトPRシートを基に全体で最終確認を行った。

- ・プロジェクトPRシートを市HP等に掲載する際、氏名が掲載されるがよいか。（市）  
→推進会議参加者の了解を得た。

【意見が出た箇所】

該当ページ・箇所	修正前	修正後
表紙、P.6 写真説明書き	南大沢夏祭り	南大沢夏まつり
P.4 下の画像		ウェルビーイング、サステナビリティ、スマートシティに説明書きを追記
P.6 左下緑円内・1つ目	地域に眠る人材を発掘します	地域の人材を掘り起こします
P.6	緑円内の文字が見づらい	緑円と文字色の調整する 例) 緑円を枠と同色にし、白抜き文字にする
P.7		進め方説明文をP.6（ページ数減らす場合）
P.9,10		良い子食堂、どんぐり分校いきいきサロン、郵便局（マーク）、交番（マーク）、警察署（マーク）、薬師さん、末廣稲荷、南大沢町会会館を追記
P.10	星野珈琲店	星乃珈琲店
P.11 輪舞歩道橋の写真		全景写真に差し替え

該当ページ・箇所	修正前	修正後
P. 11, 12	魅力・課題の内容を記載した円が同色	魅力と課題の違いが色でわかるように修正。魅力の円は緑系の色に変更し、P. 6 のデザイン変更し揃える
P. 12 キャンドルナイトの写真		今年度の写真（南大沢中学校にて開催）または緑地整備の写真に差し替え
P. 13	飯田氏：「南大沢住民協議会 会長」 木村氏：「ふれあい・いきいきサロン（グリーンカフェ）代表」	飯田氏「会長」、木村氏「代表」の文言を削除
P. 14 宮武氏		「柏木小学校学校運営協議会 委員」を追記
P. 14 竹田氏	合同会社リメイク 代表社員	移住者
P. 14 右下吹き出し	異世代の知り合いが増えた	多世代の知り合いが増えた
全体		QR コードには URL も併記

### 3 フォーラムについて

令和 6 年（2024 年）2 月 10 日（土）開催の「地域フォーラム」について、プログラム内容や役割分担、参加呼びかけ方法を検討した。

- ・参加呼びかけ方法は、各自所属団体や周辺にチラシ配布や声掛けをする。
- ・都立大などへは市から声掛けしてもらえないか。  
→市からも呼び掛けは行うが、個人的につながりがある先生などへは個別に声を掛けてほしい。
- ・全体司会は廣田氏、推進計画の説明は飯田氏。
- ・加笠氏は当日欠席予定。

#### <地域をつなぐイベントグループ>

##### ○役割分担

プロジェクト PR シートの紹介：田中（茂）氏

ファシリテーター：田中（茂）氏、宮武氏

板書：残りのメンバー

##### ○話合いの趣旨、流れ

- ・どのようなことに関心があるか、取り組んでいきたいかなどをざっくばらんに話してもらう。
- ・話してもらう中で活動に参加してもらえる機運がつけると良い。
- ・何も材料がない中で話すのは難しいので、話合いの材料となるものがテーブルにあるとよいのではないかな。

##### ○話合いの材料

- ・地域カルテ（団体や活動の紹介）
- ・フラワーフェスティバル由木のチラシ等（スタンプラリー等）
- ・高齢者あんしん相談センターのイベントのチラシ等（高齢者あんしん相談センターから提供してもらう。）
- ・校区内の南大沢小、柏木小、南大沢中の年間スケジュール（田中（茂）氏から提供可能な場合は、提供してもらう。）
- ・ほか各自メンバーで持ち寄る。

##### ○フォーラムへの参加呼びかけ方法

- ・公共施設でもイベントに取り組んでいるため、スタッフの方にも参加してもらえるように声がけしたい。  
(例：保健福祉センター、図書館、郵便局、商業施設)
- ・自分たちで呼びかけできる場所は、呼びかけしたい。
- ・市から呼びかけられる施設には、話をしてほしい。
- ・保健福祉センターと図書館は田中（茂）氏が館長などに呼びかけをする。

#### <情報まどぐちグループ>

##### ○役割分担

プロジェクトPRシートの紹介：柿島氏  
 ファシリテーター：柿島氏、竹田氏  
 板書：磯田氏、福澤氏

##### ○話合いの趣旨、流れ

- ・リクルートの的な位置づけはあると思うが、これまでの参加者の傾向として移住者等の新しい人が来るかはわからない。
- ・参加者のつながりで人集めをするのならば、新規の人というよりは元々の住民になると思う。
- ・参加者にとって、市の政策に自分の意見が反映されること、市に関連するホームページ作成に携わったということは、それなりにメリットになるのではないかと。
- ・ホームページを作成できない人でも、推進会議メンバーから作成方法をレクチャーすれば技術の習得もできるので参加のメリットになると思う。
- ・プロジェクトのホームページを作るのは最初だけなので、そのあとの運用面で一緒に取り組んでももらえる人を集められるといい。
- ・南大沢のホームページ更新作業だけでなく、SNSが得意な人にはそれを活用した情報発信、他のグループからの情報収集をする人もいるといいので、それぞれの得意なことを聞いて一緒にやってくれる仲間が作れるといい。

##### ○話合いの材料

- ・1月末までにプロジェクトのホームページのデモを作成し、そのデモを見ながら話し合いをする。
- ・ホームページ作成は、飯田氏、柿島氏、竹田氏で行う。
- ・推進会議メンバーでモニター、PCを準備する。
- ・事務局（市・EX）で延長コードを準備する。（コンセントに近い場所にテーブルを設置したい。）
- ・サイトのURL：<https://minamiosawa.com>

#### <憩いの場づくりグループ>

##### ○役割分担（仮）

※12月16日の推進会議出席者が2名だったため、役割分担は仮案とする。  
 プロジェクトPRシートの紹介：久保田氏 ※座談会時に確認する。  
 ファシリテーター：事前にメンバーへ連絡する。  
 板書：事務局にて支援する。

- ・2プロジェクトあるため、当日の参加人数によって1テーブルにて実施。
- ・高橋氏にフォーラム参加可否を確認する。

##### ○話合いの趣旨、流れ

- ・作成したプロジェクトPRシートで説明する。
- ・フォーラム参加者の活動や憩いの場に関する思い、情報を伺う。
- ・プロジェクトPRシートを充実させ、今後プロジェクトに参加していただけるよう勧誘する。

## 5 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

- ・2月25日（日）にボッチャ南大沢カップ2023を任意団体が企画しており、協力をしている。ぜひ皆様にもご協力いただきたい。また正式な情報が発表されたら地域への共有をすすめていく。道具などは会場に揃っている。（高齢者あんしん相談センター南大沢・青山氏）
- ・2月17日（土）・2月18日（日）（両日同内容）に南大沢市民センターと由木東市民センターにて、ひきこもりなど生きづらさを抱えた方についての勉強会を実施する。内容はひきこもりの研究を行っている講師の講義やスタッフによる、ひきこもりの寸劇も行う予定。配布したチラシのQRコードから2月15日（木）まで、申し込み可能となっている。（はちまるサポート由木・江成氏）
- ・外国人と一緒に防災について学ぶ会を開催する。近年、外国人にも自治会や防災訓練への参加や、消防団へ加わってもらおうという動きがあり、そういったことをイメージしながら学べる会になっている。（宮武氏）
- ・地域づくり推進事業の基本的な考え方や進め方をまとめた「八王子市地域づくり推進基本方針」をこれまでの課題を踏まえ、改定するための作業を進めている。改定にあたっては懇談会を開催し、都立大・法政大の先生や4つの推進会議の代表（南大沢は吉村氏）からご意見をいただいている。10月に行った第2回懇談会では、改定にあたり、事務局としてどのような内容を盛り込みたいのか示した。具体的には地域づくり推進事業の必要性を打ち出し、推進会議のあり方・地域自治が目指すべき姿を基本方針に明記したいと考えている。また、推進会議参加者へのアンケート、一般市民向けのアンケートを実施しているため、その結果を反映させていく予定。新しい地域づくりの形としては「楽しい、満足」と感じられる取組を継続して行っていくようにすることや、推進会議を中心に地域がゆるやかに繋がること、地域内外で資源を活用しながら魅力的な取組を行っていくこと、地域の困りごとを行政に繋げていけるようにすることを柱として考えている。1月の第3回懇談会実施後、また情報共有する。（市）
- ・基本方針の全体像に地域づくり推進事業の必要性をしっかりと盛り込んでいこうと検討を進めている。なぜ必要なのかというと、地域の課題はそれぞれの地域の特徴・特性によって異なるものなので、地域にあった課題の解決方法が必要となる。そのため、イベントなどを開催しつつ、行政と関わりながら、地域の課題について話し合える機能を推進会議に含めていきたいと考えている。南大沢では多くの方が自発的に活動やアクションを起こしているので、このままよい形で推進会議に繋げていきたいと思っている。（吉村氏）

## 6 閉会

次回の第5回推進会議の日程と地域フォーラムの集合時間などの確認を行った。

- ・地域フォーラムは、令和6年（2024年）2月10日（土）10時～12時 南大沢市民センター体育館にて開催する。推進会議メンバーは当日の準備・打合せなどがあるため9時頃集合になる予定。スケジュール・内容・役割などは1月中旬頃には通知する。チラシは各20部配布予定であるため、増減の希望がある場合は申し出ていただきたい。
- ・第5回推進会議は、令和6年（2024年）3月16日（土）に開催予定である。

## 7 その他

- ・推進会議終了後、市役所から「八王子市地域づくり推進基本方針」改定に向けた推進会議参加者アンケートが配布され、各自回答した。

以 上